

2024年12月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2025年2月14日

上場会社名 株式会社アプライズ

上場取引所 東

コード番号 134A

URL <http://upraise.pw/>

代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩堀 克英

問合せ先責任者(役職名) 取締役管理部長 (氏名) 行方 亜美

TEL 03-6388-0835

定時株主総会開催予定日 2025年3月31日 配当支払開始予定日 —

発行者情報提出予定日 2025年3月31日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期の業績(2024年1月1日~2024年12月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	620	△0.1	△3	—	△2	—	17	△38.4
2023年12月期	621	△15.3	17	△29.6	23	△37.5	28	9.5

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年12月期	72.15	—	13.9	△1.0	△0.5
2023年12月期	117.03	—	26.6	8.3	2.8

(参考) 持分法投資損益 2024年12月期 一百万円 2023年12月期 一百万円

(注) 1. 当社は、2023年11月17日付で、普通株式1株につき300株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

2. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、潜在株式がないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期	288	130	45.4	545.20
2023年12月期	282	117	41.8	491.47

(参考) 自己資本 2024年12月期 130百万円 2023年12月期 117百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年12月期	16	63	△7	160
2023年12月期	△19	60	△7	87

2. 配当の状況

	年間配当金			配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	中間期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年12月期	0.00	0.00	0.00	—	—	—
2024年12月期	0.00	0.00	0.00	—	—	—
2025年12月期(予想)	—	—	—	—	—	—

(注) 当社は、定款において中間期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

3. 2025年12月期の業績予想(2025年1月1日~2025年12月31日)

(％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通 期	665	7.1	13	—	12	—	38	119.9	158.67

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2024年12月期	240,000株	2023年12月期	240,000株
2024年12月期	—株	2023年12月期	—株
2024年12月期	240,000株	2023年12月期	240,000株

(注) 当社は、2023年11月17日付で、普通株式1株につき300株の割合で株式分割を行っております。このため、当事業年度、前事業年度にかかる株式数につきましては、前事業年度の期首に株式分割が行われたものと仮定して算定しております。

※決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況.....	- 2 -
(1) 当期の経営成績の概況.....	- 2 -
(2) 当期の財政状態の概況.....	- 2 -
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況.....	- 2 -
(4) 今後の見通し.....	- 2 -
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方.....	- 2 -
3. 財務諸表及び主な注記.....	- 3 -
(1) 貸借対照表.....	- 3 -
(2) 損益計算書.....	- 5 -
(3) 株主資本等変動計算書.....	- 6 -
(4) キャッシュ・フロー計算書.....	- 7 -
(5) 財務諸表に関する注記事項.....	- 8 -
(継続企業の前提に関する注記)	- 8 -
(会計方針の変更)	- 8 -
(持分法損益等)	- 8 -
(セグメント情報)	- 8 -
(1株当たり情報)	- 8 -
(重要な後発事象)	- 8 -

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

円安が続き、海外からの旅行者が増え、外食や宿泊事業の人手不足問題が加速し、当社への引き合いも増えております。その中で、慢性的な人手不足問題のために、在留資格上時間が限られた外国人留学生の派遣受け入れではなく、時間の制限がなく働くことができる特定技能の受け入れを希望される顧客が多くなり、前年同時期と比較し、特定技能の支援対象者は54%増加いたしました。また、優秀な人材を早期に育成できるインターンシップの採用提案に注力したことで、インターンシップ支援サービスの売上高は前年同期と比較し、82%増加いたしました。

一方で、出入国在留管理庁の在留審査期間が長期化している背景があり、厳しい審査を受ける技術人文国際業務人材紹介サービスの売上高は前年同時期を下回りました。

また、2024年2月20日に東京証券取引所へ株式上場したため、株式上場関連費用として23,348千円発生致しました。これらの結果、売上高は620,763千円(前年同期比0.1%減)、営業損失は3,086千円(前年同期は営業利益17,593千円)、経常損失は2,846千円(前年同期は経常利益23,493千円)、当期純利益は17,315千円(前年同期比38.4%減)となりました。

(注) 当社は人材支援サービス事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(流動資産)

当事業年度末における流動資産の残高は225,614千円で、前事業年度末に比べ57,933千円増加しております。現金及び預金の増加56,124千円が主な変動要因であります。

(固定資産)

当事業年度末における固定資産の残高は62,758千円で、前事業年度末に比べ51,893千円減少しております。投資有価証券の減少70,647千円が主な変動要因であります。

(流動負債)

当事業年度末における流動負債の残高は81,318千円で、前事業年度末に比べ2,743千円増加しております。未払消費税等の増加7,002千円が主な変動要因であります。

(固定負債)

当事業年度末における固定負債の残高は76,208千円で、前事業年度末に比べ9,596千円減少しております。長期借入金の減少8,167千円が主な変動要因であります。

(純資産)

当事業年度末における純資産の残高は130,846千円で、前事業年度末に比べ12,893千円増加しております。当事業年度の当期純利益による増加17,315千円が主な変動要因であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)の残高は160,528千円(前事業年度比72,894千円増加)となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動においては、16,951千円の資金流入(前事業年度は、19,142千円の資金流出)となりました。これは主に、法人税等の支払額が、13,442千円あったものの、税引前当期純利益が、24,905千円あったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動においては、63,442千円の資金流入(前事業年度は、60,217千円の資金流入)となりました。これは主に、投資有価証券の売却による収入が76,766千円あったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動においては、7,500千円(前事業年度同様)の資金流出となりました。これは、長期借入金の返済による支出が7,500千円あったことによるものです。

(4) 今後の見通し

技能実習制度の廃止が閣議決定されたことに伴い、技能実習生や留学生から特定技能への転換が進んでおります。また、特定技能の新分野(自動車運送業、鉄道、林業、木材産業)の受付が開始されましたので、特定技能求職者プールの拡大と、自動車運送業の営業開拓と準備に注力してまいります。職業紹介及び労働者派遣で11年目、特定支援機関として6年目となった2025年12月期は、豊富な経験とデータ量をもとに分析し、外国人採用に求められるよりよいサービス提供と、コンプライアンスに準拠した業務運用を、事業成長スピードに合わせて充実させてまいります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、現在、日本国内において事業を展開していることなどから、当面は日本基準に基づいて財務諸表を作成する方針であります。なお、国際財務報告基準(IFRS)の適用につきましては、今後の事業展開や国内外の動向などを踏まえた上で検討を進めていく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年12月31日)	当事業年度 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,830	74,954
売掛金	71,530	61,842
前払費用	4,543	1,806
預け金	68,802	85,573
その他	3,973	1,437
流動資産合計	167,681	225,614
固定資産		
有形固定資産		
車両運搬具	—	7,157
減価償却累計額	—	△1,528
車両運搬具（純額）	—	5,628
有形固定資産合計	—	5,628
投資その他の資産		
投資有価証券	70,647	—
関係会社株式	4,941	10,644
関係会社出資金	2,011	2,011
繰延税金資産	—	271
保険積立金	25,771	32,998
その他	11,280	11,203
投資その他の資産合計	114,652	57,130
固定資産合計	114,652	62,758
資産合計	282,333	288,373

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年12月31日)	当事業年度 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	7,500	8,167
未払金	1,696	2,032
未払費用	50,639	49,064
未払法人税等	6,902	484
未払消費税等	5,176	12,179
契約負債	4,565	7,035
預り金	2,095	2,354
流動負債合計	78,575	81,318
固定負債		
長期借入金	84,375	76,208
繰延税金負債	1,429	—
固定負債合計	85,804	76,208
負債合計	164,379	157,526
純資産の部		
株主資本		
資本金	40,000	40,000
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	73,531	90,846
利益剰余金合計	73,531	90,846
株主資本合計	113,531	130,846
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4,422	—
評価・換算差額等合計	4,422	—
純資産合計	117,953	130,846
負債純資産合計	282,333	288,373

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自2023年1月1日 至2023年12月31日)	当事業年度 (自2024年1月1日 至2024年12月31日)
売上高	621,489	620,763
売上原価	470,517	471,715
売上総利益	150,971	149,048
販売費及び一般管理費	133,378	152,135
営業利益又は営業損失(△)	17,593	△3,086
営業外収益		
受取利息	0	4
受取配当金	453	402
助成金収入	200	570
保険解約返戻金	872	—
為替差益	3,995	—
その他	450	43
営業外収益合計	5,972	1,020
営業外費用		
為替差損	—	235
支払利息	72	544
営業外費用合計	72	780
経常利益又は経常損失(△)	23,493	△2,846
特別利益		
投資有価証券売却益	17,794	12,567
保険解約益	—	15,183
特別利益合計	17,794	27,751
税引前当期純利益	41,287	24,905
法人税、住民税及び事業税	13,045	7,025
法人税等調整額	155	564
法人税等合計	13,200	7,589
当期純利益	28,086	17,315

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				評価・換算差額等		純資産合計
	資本金	利益剰余金		株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
		その他利益剰余金	利益剰余金合計				
当期首残高	40,000	45,444	45,444	85,444	7,661	7,661	93,105
当期変動額							
当期純利益		28,086	28,086	28,086			28,086
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					△3,238	△3,238	△3,238
当期変動額合計	-	28,086	28,086	28,086	△3,238	△3,238	24,848
当期末残高	40,000	73,531	73,531	113,531	4,422	4,422	117,953

当事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				評価・換算差額等		純資産合計
	資本金	利益剰余金		株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
		その他利益剰余金	利益剰余金合計				
当期首残高	40,000	73,531	73,531	113,531	4,422	4,422	117,953
当期変動額							
当期純利益		17,315	17,315	17,315			17,315
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					△4,422	△4,422	△4,422
当期変動額合計	-	17,315	17,315	17,315	△4,422	△4,422	12,893
当期末残高	40,000	90,846	90,846	130,846	-	-	130,846

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	41,287	24,905
減価償却費	—	1,528
投資有価証券売却損益 (△は益)	△17,794	△12,567
助成金収入	△200	△570
為替差損益 (△は益)	△3,995	—
保険解約返戻金	△872	△15,183
差入保証金償却額	131	301
受取利息及び受取配当金	△454	△406
支払利息	72	544
売上債権の増減額 (△は増加)	5,621	9,688
契約負債の増減額 (△は減少)	39	2,470
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△13,569	7,002
保険積立金の増減額 (△は増加)	△7,457	△7,227
その他流動資産の増減額 (△は増加)	△6,421	5,273
その他流動負債の増減額 (△は減少)	△1,660	△979
小計	△5,272	14,779
利息及び配当金の受取額	454	406
利息の支払額	△72	△544
助成金の受取額	200	570
保険解約返戻金の受取額	575	15,183
法人税等の支払額	△15,027	△13,442
営業活動によるキャッシュ・フロー	△19,142	16,951
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	—	△7,157
関係会社株式の取得による支出	△4,941	△5,703
投資有価証券の取得による支出	△34,943	△239
投資有価証券の売却による収入	100,101	76,766
差入保証金の差入による支出	—	△224
投資活動によるキャッシュ・フロー	60,217	63,442
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△7,500	△7,500
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,500	△7,500
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,995	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	37,570	72,894
現金及び現金同等物の期首残高	50,062	87,633
現金及び現金同等物の期末残高	87,633	160,528

(5) 財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(会計方針の変更)
該当事項はありません。

(持分法損益等)
該当事項はありません。

(セグメント情報)
当社の事業セグメントは、人材支援サービス事業のみの単一セグメントであり、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
1株当たり純資産額	491.47円	545.20円
1株当たり当期純利益	117.03円	72.15円

(注) 1. 2023年11月16日開催の取締役会決議により、2023年11月17日付で普通株式1株につき300株の割合で株式分割を行っておりますが、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益を算定しております。
2. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
当期純利益(千円)	28,086	17,315
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	28,086	17,315
普通株式の期中平均株式数(株)	240,000	240,000

(重要な後発事象)
該当事項はありません。